

せんなん感染症情報 令和6年10月号

宮城県感染症発生動向調査 第35週～第39週より（令和6年8月26日～令和6年9月29日）

仙南保健所管内の全数報告疾病

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核（確定例） 男性1名
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 男性1名
- 4類感染症：報告なし
- 5類感染症：報告なし

仙南保健所管内の感染症警報・注意報

第39週現在、手足口病が警報レベルを継続中です。

宮城県仙南保健所

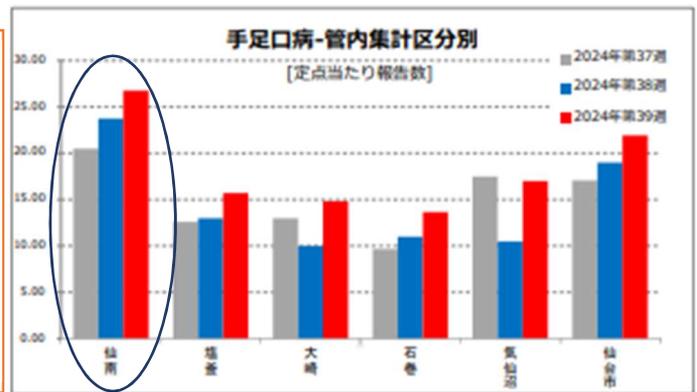


仙南保健所オリジナルキャラクター「てあらっこ」

～仙南圏域では手足口病が流行しています～

症状と対策

- ・口の中や手足に水疱を伴う複数の発疹が出る感染症です。
- ・感染してから3～5日後に、口の中、手のひら、足底や足背(足の甲)などに2～3mmの水疱を伴う複数の発疹が出ます。発熱は約3分の1にみられますが、38℃以下のことが多く高熱が続くことは通常はありません。
- ・感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染です。感染しやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは注意が必要です。



～感染性胃腸炎にご注意ください～

症状と原因

- ・主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度です。通常、これらの症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症もありません。
- ・原因はウイルス感染(ロタウイルス、ノロウイルスなど)が多く、毎年秋から冬にかけて流行します。
- ・感染経路は、病原体が付着した手で粘膜に触れることによる感染(接触感染)、汚染された食品を食べることによる感染(経口感染)があります。

対策

- ・ロタウイルスはワクチンがあり、乳幼児予防接種の対象です。ノロウイルスに予防接種はありません。
- ・予防のためトイレの後や調理・食事の前に、石けんと流水で十分に手洗いをします。便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、汚染部は次亜塩素酸ナトリウムで消毒します。処理後は石けんと流水で十分に手を洗います。
- ・ノロウイルスにはアルコールは効きません。次亜塩素酸ナトリウムが有効です。
- ・消毒用エタノールによる手指消毒は、石けんと流水を用いた手洗いの代用にはなりませんが、すぐに石けんによる手洗いが出来ないような場合、あくまで一般的な感染症対策の観点から手洗いの補助として用いてください。

【次亜塩素酸ナトリウムの薄め方】(原液濃度6%の場合)

0.02%・・・環境消毒(ドアノブや手摺など多くの人が触れる場所)に使用

0.1%・・・おう吐物・ふん便が付着した場合の処理に使用

希釈液は当日中に使い切りを！

濃度(希釈倍率)	希釈方法
0.02%(200ppm)	3リットルの水に製品10ml
0.1%(1000ppm)	3リットルの水に製品50ml



宮城県感染症発生動向調査【週報】はこちらから



せんなん感染症情報はこちらから

